令和５年第３回定例会諸報告

令和５年９月１２日

第３回定例会開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが２類相当から、季節性インフルエンザなどと同じ5類へ移行し、４年ぶりの「行動制限のないノーマスクの夏」となりコロナ禍以前の経済活動にもどりつつありますが、災害級の猛暑や台風・線状降水帯の影響、燃料費高騰による物価上昇などから、社会不安が広がっていることも事実です。このような状況におきましても、町の発展のため、山積する課題を着実にクリアし各種事業を推し進めてまいります。

議員各位におかれましても、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

それでは、現在取り組んでおります主な各種の施策や事業について、現状及び進捗状況をご報告させていただきます。

１）子育て支援

４年ぶりの実施となった国際交流研修事業では、初めての訪問となるオーストラリアに向けて、７月２４日に中学生１６名を含む派遣団１９名が出発いたしました。現地の学校「ブルーマウンテンズシュタイナースクール」では、大変歓迎していただき、語学研修や文化交流などを行いました。また、ホームステイでもコミュニケーション力や文化の違いを学ぶなど意義のある交流を体験し、８月２日に元気に帰国いたしました。

町立保育所では、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い地域交流・異

年齢交流事業を再開いたしました。４年ぶりに開催した子ども夏まつりには、お友達やご家族の人、地域の人たちが約５００人集まり、阿波踊りをするなど盛大に行われました。また、老人福祉施設にもプレゼントなどを持って出向き交流を深めております。

今後も、施設との交流や幼稚園との交流、中学生とのふれあい体験、職場体験学習等を予定しており、実体験を多く持つことで心身ともに豊かに育つよう保育してまいります。

給食センターでは、学校の夏季休業に合わせて、ボイラーの取替や施設の修繕、設備機器の更新をし、２学期からも給食がスムーズに提供できるよう努めております。地場産物を活用するなど、学校・家庭・地域と連携し、安全・安心でバランスのとれた学校給食の提供に努めるとともに、学校教育活動や行事を通じて、園児・児童・生徒や保護者に対して、広報・啓発による食育の推進を図ってまいります。

また、夏休み期間を利用し「おうちでドキドキクッキング」を開催し、食への関心や大切さを伝えております。

２）高齢者・障がい者支援

「北島町障がい者計画」、「北島町障がい児福祉計画」、「北島町障がい福祉計画」については、令和４年度中に実施したアンケートをもとに、第１回策定委員会を７月に開催いたしました。アンケート結果や委員各位の意見等を参考にし、年度末完成に向け作業を進めてまいります。

また、喜寿と米寿を迎える皆さまには長寿のお祝いとして、北島町商工会発行の商品券をお送りする予定となっております。

地域包括支援センターでは、介護支援専門員などを対象に、職員の資質向上や、多職種連携による支援体制の強化を目的とし、福祉ネットワーク研修会を毎月開催しております。人数制限等を解除し開催したところ、コロナ禍前と同様、大勢の介護事業関係者にご参加いただきました。今後も、専門職や地域のニーズに応じた研修の更なる充実化を図ってまいります。

３）安心・安全なまちづくり

今年８月に発生、襲来した台風は、幸い本県への直撃は避けられました。しかし、その通過後に不安定な気象を生み、県下各地に豪雨をもたらしました。また、線状降水帯が各地で多発するなど地球温暖化による異常気象が常態化しております。本町では大きな被害には至っておりませんが、町民の皆さまには気を緩めることなく、あらためて災害時の避難場所を確認するほか、避難行動に移すための基準など、日頃から備えていただきたいと考えております。

消防庁による「防災意識向上プロジェクト」の事業で、昨年度に引き続き東北から語り部を派遣していただけることになり、北島中学校１年生のみなさんに学んでいただく予定となっております。今回の語り部の方は、東日本大震災の「釜石の奇跡」で知られる釜石東中学校の教員として、こども達と一緒に避難された経験をお持ちで、今後の社会を担う若者たちに防災教育の重要性を語っていただきます。

新型コロナワクチンの接種につきましては、５月から高齢者や基礎疾患をお持ちの方、医療従事者等を対象に「オミクロン株対応ワクチン」の接種を進めてまいりました。９月２０日以降は、初回接種を完了した５歳以上全ての方を対

象に「ＸＢＢ．１．５対応ワクチン」の接種を開始いたします。

令和６年４月１日に施行されます「孤独・孤立対策推進法」に対応するため、本年度より「重層的支援体制整備事業移行準備事業」に取り組んでいるところです。属性や世代を問わない包括的な支援や地域での居場所づくり等を行うため庁内連携会議を開催し、関係機関が協働で切れ目のない支援体制の構築を進めております。

４）地域の活性化

今年の「ひょうたん夏まつり」は予定通り８月５日に開催いたしました。今回も昨年同様フジグラン北島１Ｆモールでの「きたじまるしぇ」の開催、またイーストとくしま観光推進機構の協力により遊覧船によるフジグラン前や花火会場からの「板東谷川周遊ツアー」、徳島市内発の「遊覧船による北島町花火鑑賞ツアー」を実施していただきました。どちらも盛況でフィナーレの花火を含め多くの方々に楽しんでいただけました。

社会教育活動に関しましては、中止が続いておりました町民運動会を、来月１日に開催いたします。町民の皆さまが気軽に参加できるプログラムとなっておりますので、多くの方々にご参加いただきたいと思っております。

図書館・創世ホールでは、夏休み行事として、浄瑠璃体験会、読書バリアフリー体験会、めだかのおはなし会など、様々な方のご協力を得て開催し、好評を得られました。また、初めての試みとして、ハイビジョン室を自習スペースとして開放し、主に小・中学生に利用していただきました。

創世ホール事業としましては、１０月２１日にはアイルランドコンサートを

予定しております。

５）社会基盤整備

令和 7 年度に予定している雨水浸水想定区域の指定に向けた予備検討業務の発注を行うとともに、内水氾濫対策の一環として取り組んでいる町内主要幹線水路における浚渫業務の発注準備を進めております。

また、中村第二地区地区計画における道路測量詳細設計業務の発注を行いました。

上水道事業につきましては、今年度で予算化している配水管耐震化工事６路線のうち、すでに発注済みの５路線につきまして、年度内での早期完成に向けて施工を進めているところであります。

鳴門市との共同浄水場整備事業におきましては、浄水処理棟並びに管理棟など各施設の躯体工事に本格的に着手をしており、本町に向けた河川横断送水管の推進工事の準備にも順次取り掛かる予定であります。今後も鳴門市と連携し、令和８年度の供用開始に向けて、事業を着実に進めてまいります。

公共下水道事業は、第２期計画区域であるグリーンタウンの公共下水道整備についての説明会を５回に分けて実施いたしました。都合により出席できなかった方へは、説明会資料を送付し、令和６年度から工事を着手し整備を進めていく予定としております。

６）その他

令和５年９月末までの国のマイナンバーカードのマイナポイント事業第２弾の申し込み期限に合わせ、９月の第２日曜日に予約制でマイナンバーカードの

申請・交付の手続き等を行う休日臨時窓口を開設いたしました。また、マイナンバーカードの申請後、まだ受け取られていない方に対して交付のご案内を再通知し、マイナンバーカードの普及促進に努めております。

なお、この申し込み期限までは庁舎１階ロビーにてマイナポイント申請サポート事業を実施しておりますので、マイナポイント受取対象者の方はご利用いただきたいと思っております。

本町の例規集に登載された例規の精査を目的として業務委託を発注いたしました。条例・規則等相互間の整合性等の精査業務を令和６年３月に完了できるよう進めております。

また、庁舎駐車場の区画線等の復旧工事につきましては、すでに契約・発注済みで、順次工事を進めてまいります。

今後も引き続き、住民福祉の向上を目指し最善を尽くしてまいりますので議員各位をはじめ、町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ報告といたします。